

Canon

insPIC [REC]



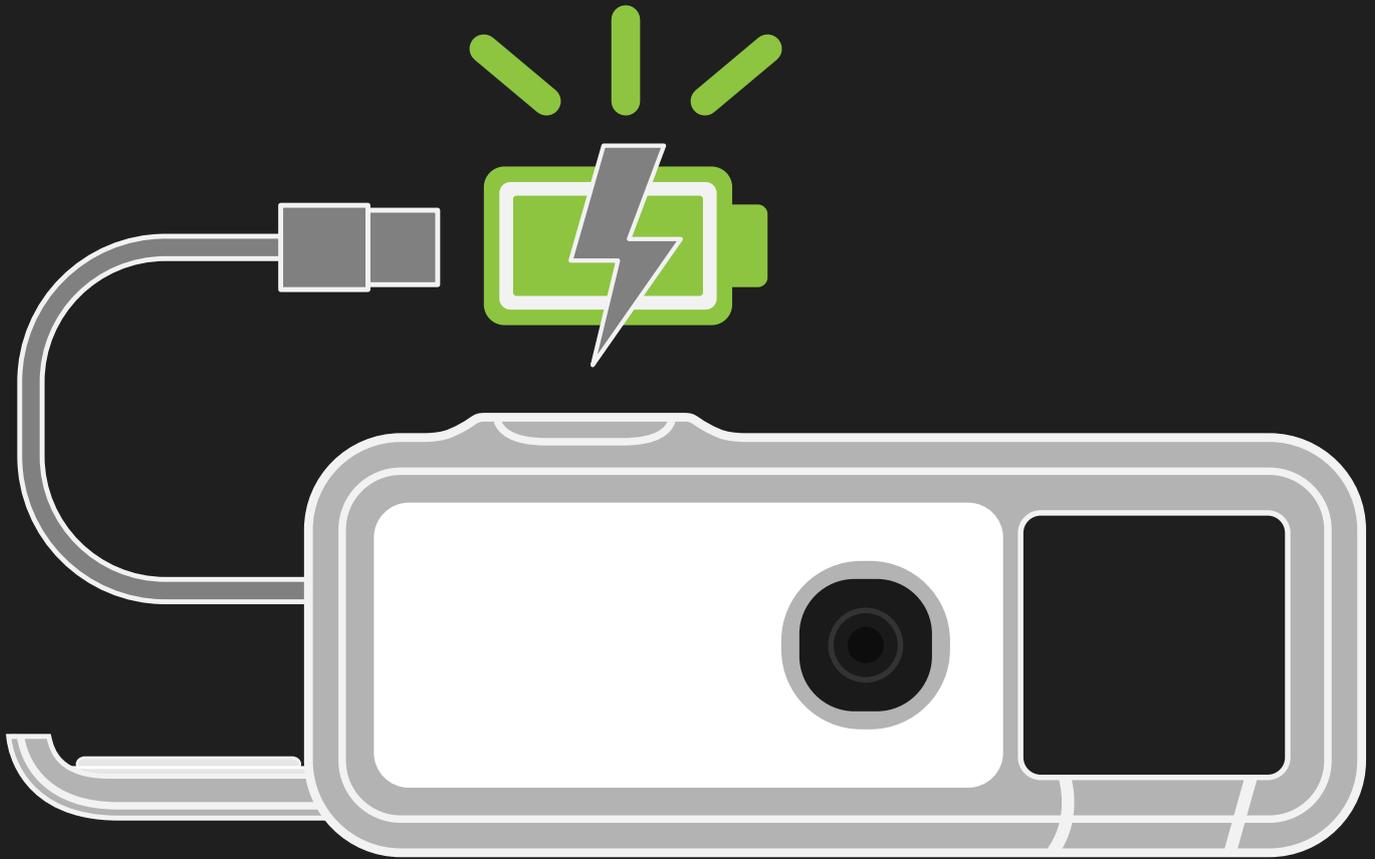
リチウムイオン充電池のリサイクルにご協力ください。



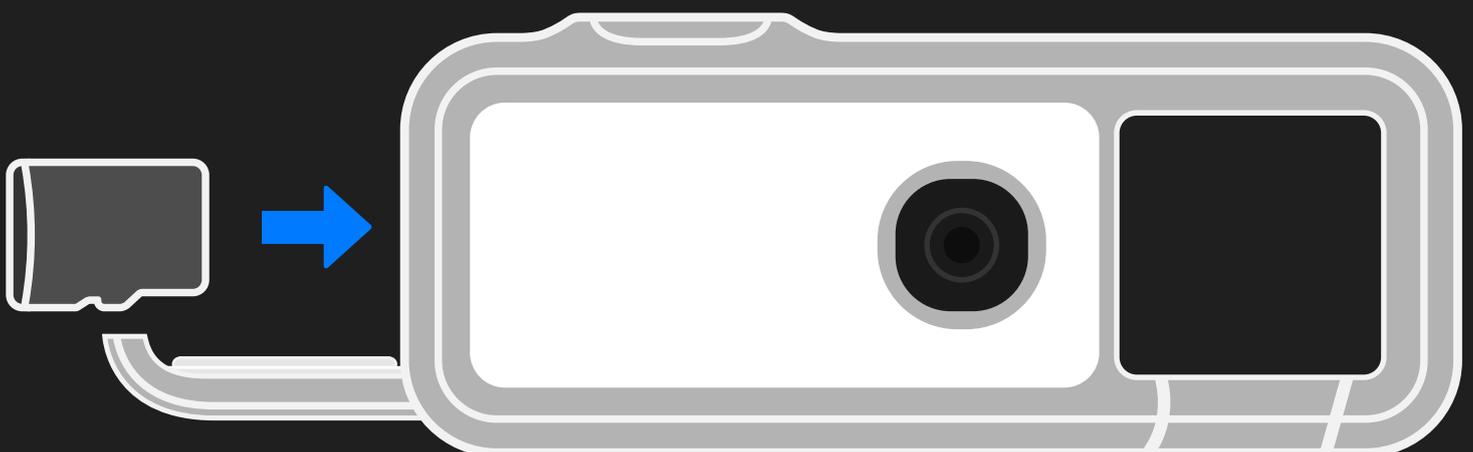
FV-100
ユーザーガイド

さあ始めましょう!

使う前にカメラを充電してください



microSDカードを装着します
※正しい向きで装着してください



モードダイヤル



写真モード

写真を撮影するとき使用します。シャッターボタンを一回押すと写真を撮影し、長押しすると連写できます。

ビデオモード

動画を撮影をするとき使用します。シャッターボタンを押すと動画撮影を開始し、もう一度押すと撮影を終了します。

マルチモード

写真撮影、ビデオ撮影の両方が可能です。
シャッターボタンを一回押すと写真が撮影され、長押しすると動画の撮影を開始します。
動画はシャッターボタンを押している間だけ撮影されます。
(2秒未満の動画は記録されませんのでご注意ください)

ワイヤレスモード

Wi-Fi接続をしてSDカード内の写真/動画を転送するときなどに使用します。
(その他のモードの時はBluetooth接続のみとなり、設定変更やバッテリー・メモリーカード残量の確認のみが可能です)

ワイヤレスモード



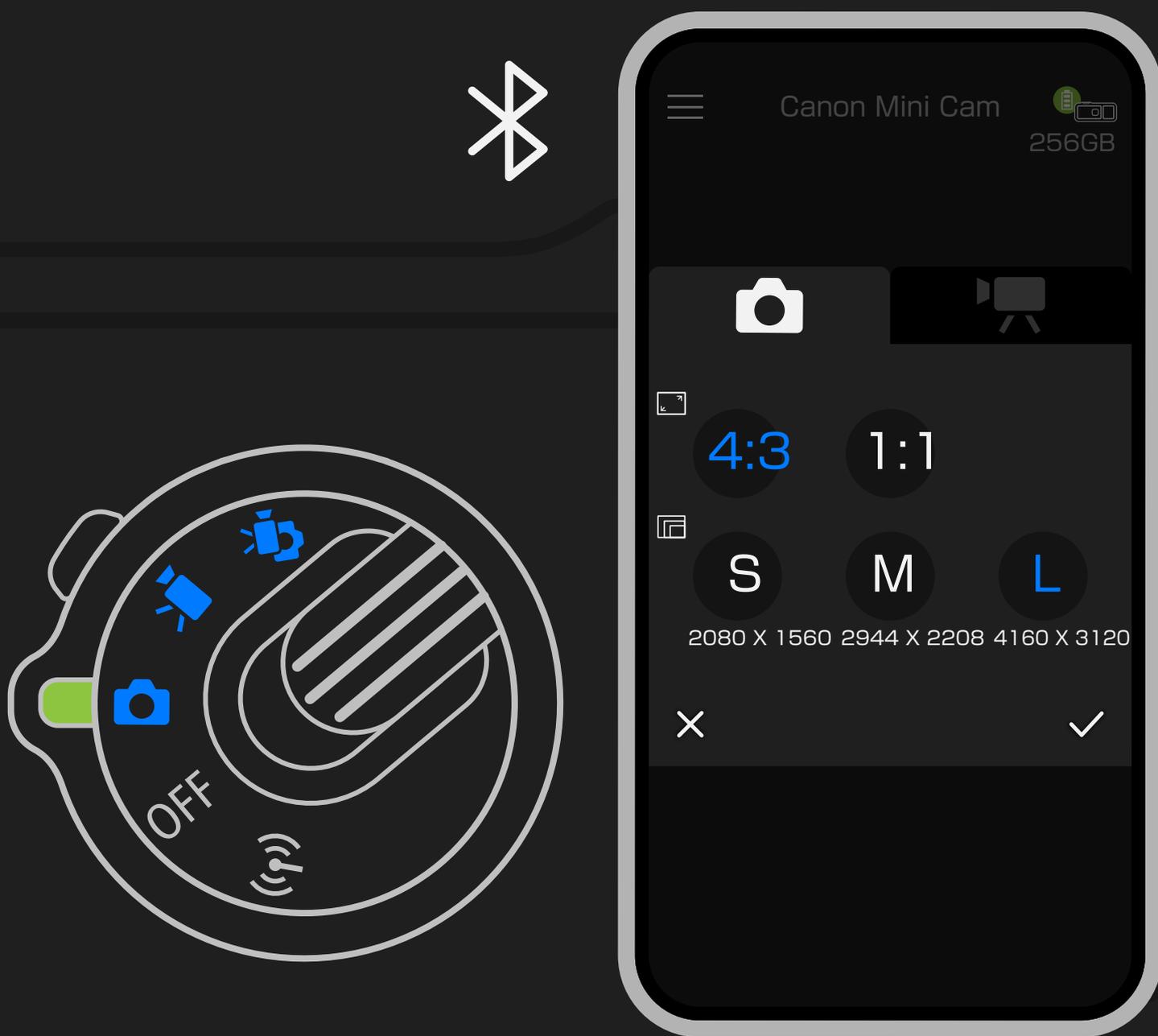
(((ワイヤレスモード

ペアリング済みのカメラと Wi-Fi 接続をして SD カード内の写真 / 動画を転送することができます。

すでにスマートフォンに保存された写真も確認が可能です。カメラのリモート操作もこのモードで行えます。

(その他のモードの時は Bluetooth 接続のみとなり、設定変更やバッテリー・メモリーカード残量の確認のみが可能です)

カメラの状況を確認・設定を変更する(Bluetooth接続)



1. スマートフォンのBluetooth 機能を有効にします。

2.    モードにしているとき以下の設定を変更できます。

写真のアスペクト比

写真の記録画質

動画の記録画質

目次

| | |
|-----------------------------|-----------|
| さあ始めましょう！ | 2 |
| ご使用前によくお読みください | 7 |
| 安全にお使いいただくために | 7 |
| 本製品の概要 | 11 |
| 内容物を確認する | 11 |
| 各部の名称 | 11 |
| 準備する | 12 |
| 充電する | 12 |
| カードをセットする | 13 |
| 電源を入れる・切る | 14 |
| スマートフォンとペアリングする(初回のみ) | 15 |
| 本体の操作 | 16 |
| カメラを使う | 16 |
| LED インジケーター | 18 |
| こんなときは | 19 |
| フェイスジャケットについて | 20 |
| 商標・ライセンスについて | 20 |
| 仕様 | 21 |
| 本製品を廃棄するときは | 24 |

ご使用前によくお読みください

- ・ご使用前に必ず本書および本書の「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- ・内容をご理解の上正しくご使用ください。

安全にお使いいただくために

本製品および付属品は、撮影以外の用途に使用しないでください。

本書で使われている記号



警告

この事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。



注意

取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う、または製品故障以外の物的損害の発生の可能性があることを示します。



重要

守っていただくべき重要な説明や情報が示されています。



警告

- ◎ 思わぬ大事故や大怪我のもとになることがあります。
 - ・ お子様や幼児の手の届かないように管理、使用してください。誤って本製品を口に入れないよう注意してください。
 - ・ 市販の microSD カードを本体に挿入したり取り出す時はカード差込み口を顔に向けたりして、飛び出してきたカードでケガをしないよう注意してください。また小さなお子様や幼児が飲み込まないよう取り扱いに注意してください。
- ◎ 窒息することがあります。
 - ・ 市販のストラップをご使用の際はお子様や幼児が誤って首に巻き付けないようご注意ください。
- ◎ 感電、破裂や火災の原因となることがあります。
 - ・ 強い衝撃を与えないでください。
 - ・ 破損したときは内部に触れないでください。
 - ・ 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わないでください。
 - ・ 有機溶剤（シンナー、ベンジン）で手入れをしないでください。
 - ・ 可燃性ガスを含んだ空気中の近くで本製品を使用しないでください。
 - ・ 廃棄するとき以外は絶対に分解したり改造しないでください。
- ◎ 皮膚障害を起こしたり、失明するおそれがあります。
 - ・ 内蔵電池は絶対に分解したり改造をしないでください。万一、充電電池からもれた液が皮膚や衣服に付着した場合はきれいな水で洗い流し、眼に入ったときにはきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。本製品に付着した場合は、液にふれないように十分に気をつけてふき取ってください。
- ◎ 破裂や火災の原因となることがあります。

- 電池を分解すると、液もれ、爆発、損傷、けがなどを引き起こすおそれがあります。
- 絶対に電池を高温や直射熱にさらしたり焼却廃棄しないでください。
- 本体には磁石が内蔵されています(外側からは見えません)。心臓ペースメーカー等の医療機器を装着されている方は、本体を装着部から十分離して使用してください。磁気が医療機器の誤動作の原因になることがあります。万一、身体の異常が回復しない場合、直ちに専門医の診察を受けてください。
- カメラの使用が禁止されている場所では本体の電源をお切りください。本体の発する電磁波により、計器や機器に影響を与える恐れがあります。特に飛行機や医療機関など、電子機器の使用が制限されている場所では十分注意してください。

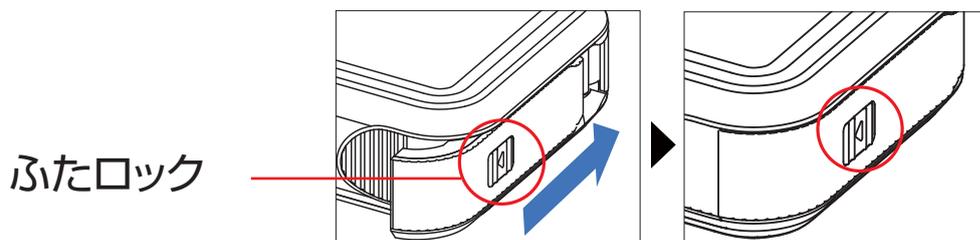
注意

- ◎ 感電、破裂、火災の原因となることがあります。
 - 極端に温度が高い場所で使用したり、直火に当てたり焼却しないでください。電子レンジやヘアドライヤーなどの高温で乾かささないでください。
 - 充電には、付属の専用USBケーブル以外は使用しないでください。
 - USBケーブルを接続したまま本体を動かさないでください。また、USBケーブルを引っかいたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。USBケーブルが傷み、火災、感電の原因となることがあります。
 - めれている手でUSBケーブルを抜き差ししないでください。
 - 本体がめれているときは充電しないでください。柔らかい乾いた布で水分をふき取り、完全に乾いてから充電してください。
- ◎ 熱がこもり変形して火災の原因となることがあります。
 - 使用中に本体を布などでおおったりしないでください。
- ◎ 取り付けが不十分な場合本体が落下しけがをするおそれがあります。
 - 市販の三脚をご使用の場合は確実に取り付けられていることを確認してからご使用ください。また、ぐらついた場所では使用しないでください。
- ◎ 発熱しやけどするおそれがあります。
 - 電池や製品がふくらんでいる場合は使用しないでください。
- ◎ 思わぬ事故や怪我のもとになることがあります。
 - 本製品に使用しているクリップは登山用ではありません。登山や車の牽引には絶対に使用しないでください。
 - クリップで指を挟んだり、機械に巻き込んだり、周囲の物に引っ掛けないようご注意ください。
- この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B
- 本製品は電気通信事業者(移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイダ等)の通信回線(公衆無線LANを含む)に直接接続することはできません。
- 本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。詳しくは各自治体にお問合せください。

重要

◎ 防水・防じん性能について

- 本機の防水、防じん性能は JIS/IEC 保護等級「IP68」に相当します。*
- ※ 真水を使用した IEC 規格での試験結果によります。いかなる場合においても無破損、無故障、防水を保証するものではありません。
- 防水パッキンやパッキンの接触面に傷や砂、汚れ、髪の毛などの異物が付着していないことを確認してください。
- ふたロックが元の位置に戻るよう確実にふたを閉じてください。



◎ クリップについて

- クリップにロック機能はありません。バッグなどに装着して移動する際は本製品を落とさないようご注意ください。また、壊れやすい物や貴重品は装着しないでください。
- 変形や破損の原因となるため、重い物を吊り下げたり強く引っ張らないでください。また無理な力や衝撃を与えないでください。

◎ 日頃の取り扱いについて

- 本体を落としたり、強い衝撃を加えないでください。
- 本体がぬれている状態、または水中ではふたを開けないでください。水分は柔らかい乾いた布でふき取ってから完全に乾かしてください。
- さびや退色、防水機能が低下する原因になるため、海中やプールで使った後は真水で洗い流し乾いた柔らかい布でふき取り完全に乾かしてください。
- 洗い流すときは薬品、石けん、中性洗剤やアルコールは使わないでください。
- 極端に高温や湿度が高い場所での使用、充電や保管はしないでください。
- レンズにゴミがついているときは、市販のブローアを使用して吹き飛ばしてください。
- ズボンやスカートのポケットに本体を入れた状態で座ると変形したり故障するおそれがあります。
- サンオイルや日焼け止め製品が付着すると退色や劣化の原因となることがあります。
- 充電完了後は USB ケーブルをつけたままにせず取り外してください。
- 電磁干渉または静電放電により誤動作やメモリ内容が消えたり書き換えられたりする場合があります。この場合は先の細いものでリセットボタンを 10 秒以上押しってください。リセットボタンはモードダイヤルのある面にあります。間違った箇所を押さないように注意してください。間違った場所を押すと故障の原因になることがあります。
- 本体の耐衝撃性は 2m です。破損や誤動作の原因になるため、本体に強い振動、衝撃や圧力を加えないでください。
- 本製品をご使用の際は、お使いのスマートフォンの使用環境条件などを守って正しくご使用ください。
- 本製品を使用して撮影した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興業、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。
- microSD カードの破損や本体の故障を防ぐためにカードの向き(表裏、前後)を確

認の上正しくカード差込み口に挿入してください。

- パソコンからmicroSDカードにコピーしたデータは、誤操作、microSDカードの紛失、本機の故障などにより失われることがあります。それらのデータは必ずバックアップとしてパソコンに保存してご使用ください。
- microSDカードの端子部分に指や金属が触れないようにしてください。またゴミや水などを付着させないでください。端子部分に汚れが付着すると、接触不良の原因になります。
- 万が一、カメラやmicroSDカードなどの不具合により、画像の記録 やパソコンへの取り込みができなかったときの記録内容の保証については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承願います。
- GPS情報を記録した静止画や動画は個人を特定する情報が含まれていることがあります。そのため、GPS情報が記録されている静止画や動画を他人に渡したり、インターネットなどの複数の人が閲覧できる環境へ掲載するときは十分ご注意ください。
- 製品が正常に動作しない場合は、お買い上げ店またはキヤノンお客様相談センター(全国共通番号)050-555-90005までお問い合わせください。

本製品の概要

内容物を確認する

ご使用前に、次の内容がすべて揃っているかご確認ください。

※ 本製品を使用するためには、microSD カード(市販品)が必要です。



iNSPiC REC
FV-100 本体



使用説明書

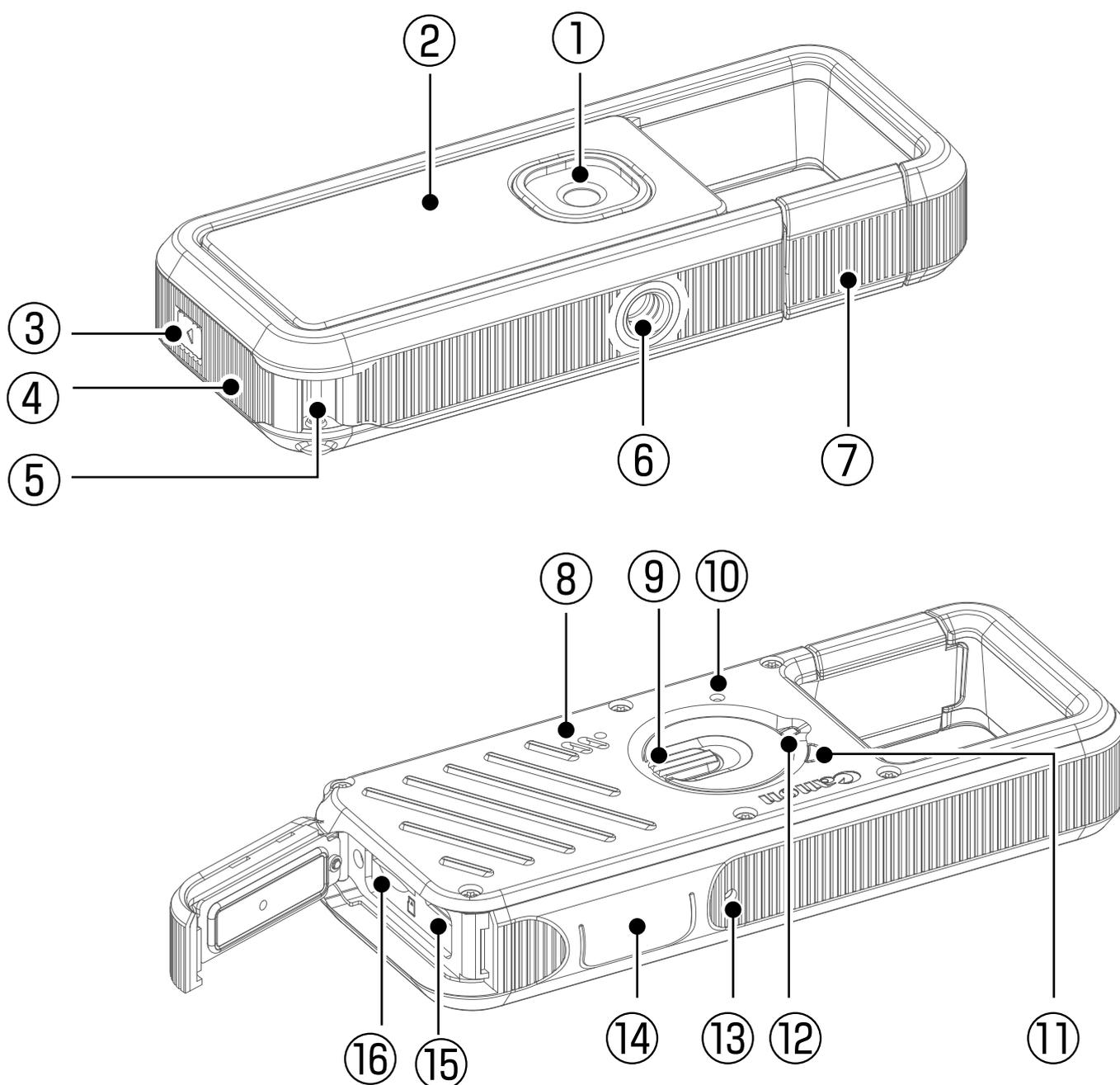


保証書
購入時のレシート等と
一緒に大切に保管して
ください



USB ケーブル
充電及びデータ転送用

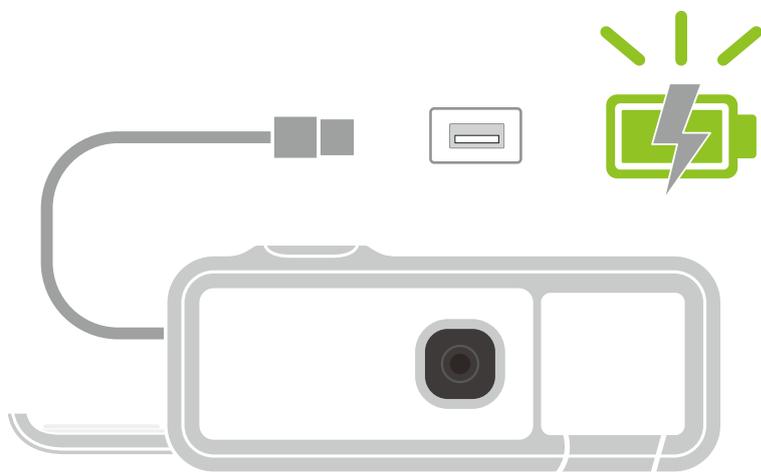
各部の名称



- | | |
|--|----------------------------------|
| ① レンズ | ⑨ モードダイヤル |
| ② フェイスジャケット(着脱式) | ⑩ リセットボタン |
| ③ microSDカード/USB 端子 収納部ふたロック(ふたロック) | ⑪ 状態表示ランプ |
| ④ microSDカード/USB 端子 収納部ふた(ふた) | ⑫ 充電ランプ |
| ⑤ ストラップ取り付け部 | ⑬ マイク |
| ⑥ 三脚ねじ穴 | ⑭ シャッターボタン |
| ⑦ クリップ | ⑮ USB 端子 |
| ⑧ スピーカー | ⑯ microSDカード差込み口 (最大容量 256GB) |

準備する

充電する



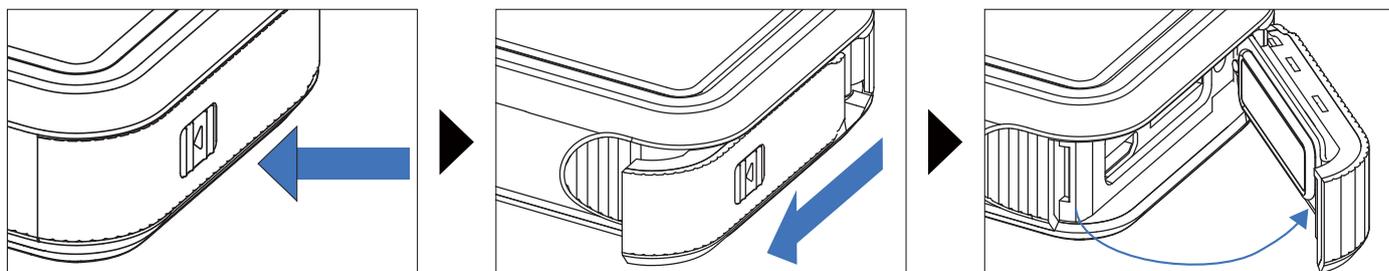
充電ランプ

充電中 : 
充電完了 : 

本製品は内蔵電池を使用しています。

ご使用前には、付属のUSBケーブルを使用してパソコンや市販のUSB充電器に接続し充電ランプが緑になるまで電池を充電してください。

- 1 ふたロック[]を押したままロックの矢印の方向へスライドしながらふたを開けます。



- 2 付属のUSBケーブルの小さいコネクタが付いている側を本体に、反対側をパソコンやUSB充電器に差し込みます。

- 3 充電中は充電ランプが赤く点灯します。

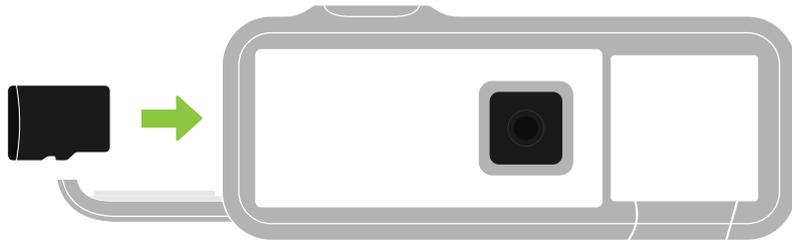
- 4 フル充電されると充電ランプが緑になります。充電後はUSBケーブルを取り外し、ふたロックが元の位置に戻るよう、確実にふたを閉じてください。

※ 使用可能な時間は、電池の状態、使用状況、環境条件により異なります。

※ 充電には、出力電圧/出力電流がそれぞれ5VDC/1Aのアダプターをご使用ください。

※ 「仕様」→「 電池仕様」(22ページ)もご確認ください。

カードをセットする



- 対応フォーマットはFAT16、FAT32、exFATです。
- スピードクラス CLASS 10 以上のカードをおすすめします。
- 未使用のカード、パソコンやその他の機器で使用したカードは本機でフォーマット（初期化）することをおすすめします。
※フォーマットすると全てのデータは削除され、元に戻すことはできません。大切なデータはパソコンなどに保存しておいてください。

使用可能な microSD カード (最大 256GB まで) *1

- microSD メモリーカード *2
 - microSDHC メモリーカード *2 *3
 - microSDXC メモリーカード *2 *3
- *1：記録枚数や時間は撮影条件やカードによって異なることがあります。
- *2：SD規格に準拠したカードです。カードによっては正しく動作しないことがあります。
- *3：UHS-I メモリーカードも使えます。

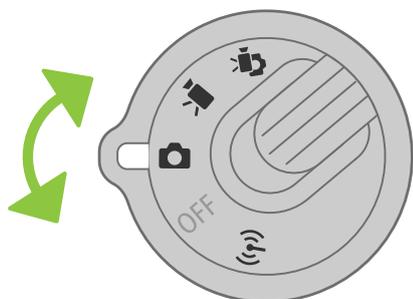
microSD カードのセットと取り出し

- 1 ふたロック[▲]を押したままロックの矢印の方向へスライドしながらふたを開けます。
- 2 カードを microSD カード差込み口にカチッと音がするまで押し込んでセットします。
- 3 カードを取り出すときは軽く押し込んでください。カチッと固定が解除されてからまっすぐ取り出してください。

! 重要

- 充電後や、microSD カードのセットまたは取り出し後はふたを完全に閉じてください。本体にほこりやその他の異物が入ると故障や誤動作の原因になります。
- microSD カードへの読み取りエラーまたは書き出しエラーが起こったときは、microSD カードを取り出して本体を再起動してください。
- 本体で撮影した写真やビデオを保存したり、保存した写真やビデオを見たり取り込んだりするには USB ケーブルを使用し本体をコンピュータに接続してください。そして「外部メモリ」イメージをダブルクリックしてください。

電源を入れる・切る



モードダイヤルを回し「OFF」以外の位置に回すと電源が入ります。

モードダイヤルを回しOFFを選ぶと電源が切れます。

- 初期化する（工場出荷状態に戻す）には、リセットボタンとシャッターボタンを同時に押してください。その後本体は自動的に再起動されます。
- 本体が反応しないなどのときは、先の細いものでリセットボタンを10秒以上押してください。本体は強制終了されます。その後はモードダイヤルを回すか、またはシャッターボタンを押して起動してください。

オートパワーオフ機能(節電機能)

電池の消費を防ぐため、本体は約3分間操作を行わないと自動的に電源が切れます（オートパワーオフ機能）。この場合は、シャッターボタンを押すか、モードダイヤルを「OFF」以外の位置に回すと再び電源が入ります。

オートパワーオフまでの時間は、アプリを使用して設定できます。3分、5分、10分から選択できます。

※オートパワーオフまでの時間は、スマートフォンと本体が接続しているときのみ設定可能です。

スマートフォンとペアリングする（初回のみ）

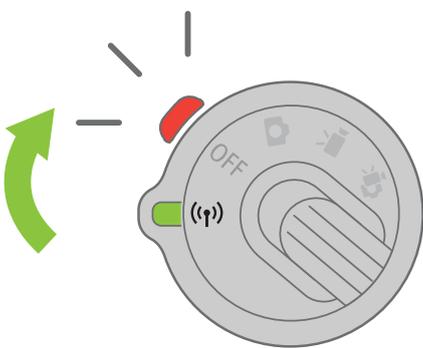
専用アプリをインストールする

本製品をスマートフォンと連携して使用するには専用アプリ「Canon Mini Cam」が必要です。ご利用のスマートフォンに「Canon Mini Cam」をインストールしてください。「Canon Mini Cam」は、次の方法でダウンロードできます。

- 1 App Store / Google Play から：
iPhone、iPad は App Store から、Android スマートフォンは Google Play からダウンロードしてください。
- 2 QRコードをスキャンする：
スマートフォンでQRコードをスキャンします。
※機種によっては、QRコード読み取りアプリが別途必要な場合があります。
- 3 検索する：
次を検索します。 <https://app.canonminicam.com/>



スマートフォンとペアリングする



- 1 モードダイヤルを[(Bluetooth)]の位置に回します。
- 2 スマートフォンで「Canon Mini Cam」アプリを起動し、「メインメニュー」→「カメラを追加」をタップします。
- 3 アプリ画面に表示される指示に従ってペアリングします。「Canon FV100 XX YYYY」というカメラを選択してください。
シリアル番号の下4桁YYYYは、フェイスジャケットを外すと見ることができます。
- 4 ペアリングが完了すると本体の状態表示ランプが緑になります。

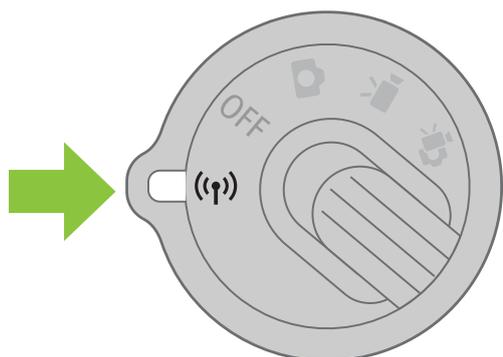
重要

- スマートフォンと接続するには、スマートフォンのBluetoothとWi-Fi機能を有効にする必要があります。
- 3分間以内にペアリングが確立しない場合、本体はペアリングを自動的に終了します。この場合はシャッターボタンを2秒間長押ししてください。再度ペアリングを開始します。
- ペアリング中にモードダイヤルを回すとペアリングモードは終了します。
- 一度本体とスマートフォンをペアリングすると、二回目以降そのスマートフォンと接続するときは自動でペアリングされます。
- 本体ファームウェアは最新バージョンをご使用ください。「Canon Mini Cam」アプリの「メインメニュー」から、「設定」→「本体情報」→「ファームウェアバージョン」を選択しアップデートを確認してください。
- ファームウェアのアップデートを確認する前に、スマートフォンがインターネットに接続されていることを確認してください。また、ファームウェアのアップデートは本体をフル充電してから行ってください。
- 「Canon Mini Cam」アプリは最新バージョンをご使用ください。アプリが自動的に更新されない場合は、アプリストアで更新を確認してください。

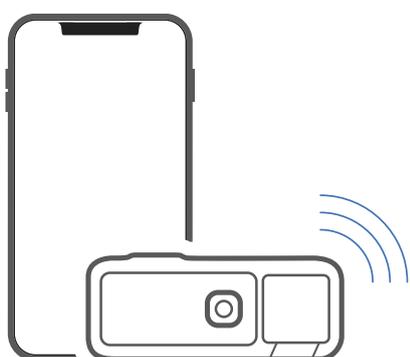
本体の操作

カメラを使う

ワイヤレスモード

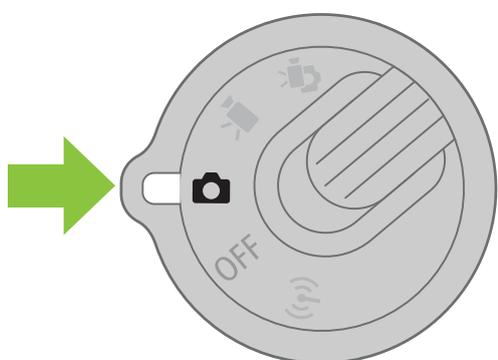


スマートフォンと本体を接続し、アプリを使用して本体をリモート操作します。

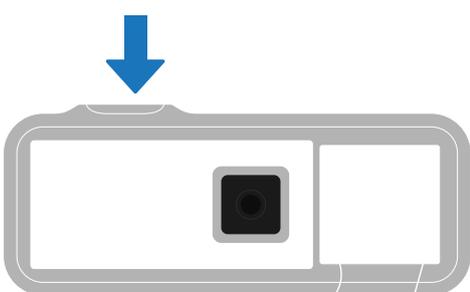


- 写真やビデオを撮影できます。
- スマートフォンでライブビュー画像を見ながら撮影できます。
- スマートフォンで本体のSDカードのDCIMフォルダの画像を操作(閲覧、削除、編集)したり、画像を取り込むことができます。

写真モード

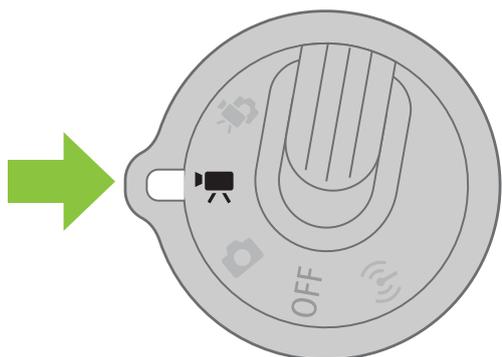


写真を撮影します。



- シャッターボタンを押して写真を撮影します。
- シャッターボタンを押し続けると連写できます。(2枚/秒)

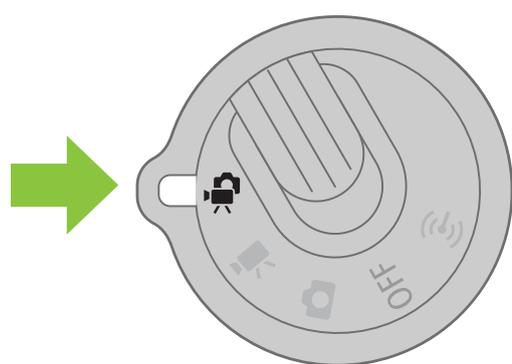
ビデオモード



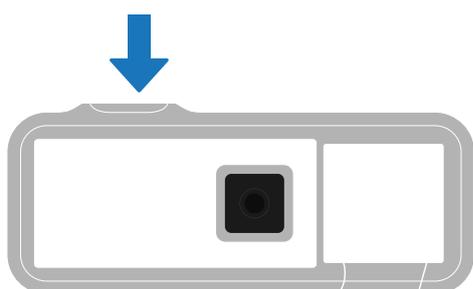
ビデオを撮影します。

- シャッターボタンを一度押すと撮影を開始し、再度押すと撮影を終了します。
- ビデオ撮影中は状態表示ランプが赤色でゆっくり点滅します。
- ビデオは最長で10分間撮影できます。

マルチモード



シャッターボタンを押す長さを変えれば写真とビデオのどちらも撮影することができます。



- 写真を撮影するにはシャッターボタンを一度押します。

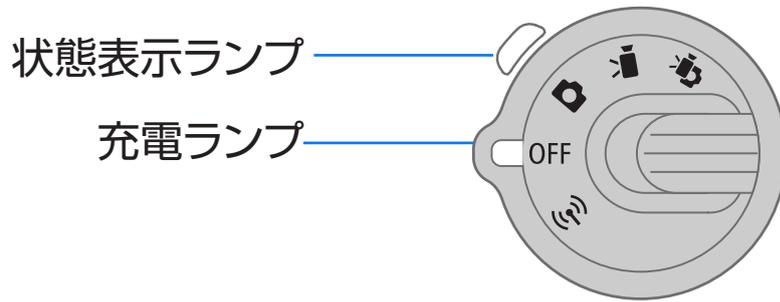
※マルチモードで連写はできません。

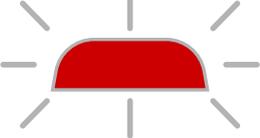
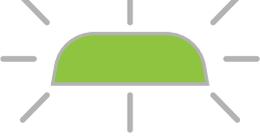


- ビデオ撮影を開始するにはシャッターボタンを押し続けます。1枚写真が撮影されたのち、ピッと音がしてビデオ撮影が開始されます。
- シャッターボタンから指を離すとビデオ撮影は終了します。
最長で10分間撮影できます。

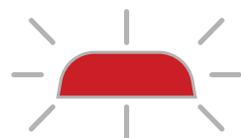
※2秒未満の動画は記録されませんのでご注意ください。

LEDインジケータ



| 状態 | 充電ランプ | 状態表示ランプ |
|---|--|---|
| 電源オン/スタンバイ (ワイヤレス/写真/ ビデオ/マルチモード) |  緑 | |
| 電源オフ |  オフ | |
| 電池残量が低下しています |  赤 (早めの点滅) | |
| 充電中 |  赤 | |
| 充電完了 |  緑 | |
| Bluetooth [®] ペアリング確立中 | |  緑 > 赤 (繰り返し) |
| Wi-Fi接続中 | |  緑 |
| データ保存完了 | |  赤 (1回点滅) |
| ビデオ撮影中 | |  赤 (ゆっくり点滅) |
| マストレージモード (スマホと接続中) | |  緑 |
| マストレージモードで データ転送中 | |  緑 (早めの点滅) |

こんなときは



状態表示ランプが赤く早めに点滅しているときは、次を確認してください。

状態

対処方法や確認すること

microSDカード
エラー

- カードに十分な空き容量はありますか。
- カードが破損していませんか。
- 本製品に対応しているカードですか。

本体が熱い

- 状態表示ランプが消えるまでお待ちください。

スマートフォンと
接続できない

- スマートフォンのBluetooth、Wi-Fi設定は正しいですか。
- (何台か同時に接続しているとき)アプリで適切なFV-100を選択していますか。
- スマートフォンのOSは本製品に対応していますか。また最新バージョンにアップデートされていますか。

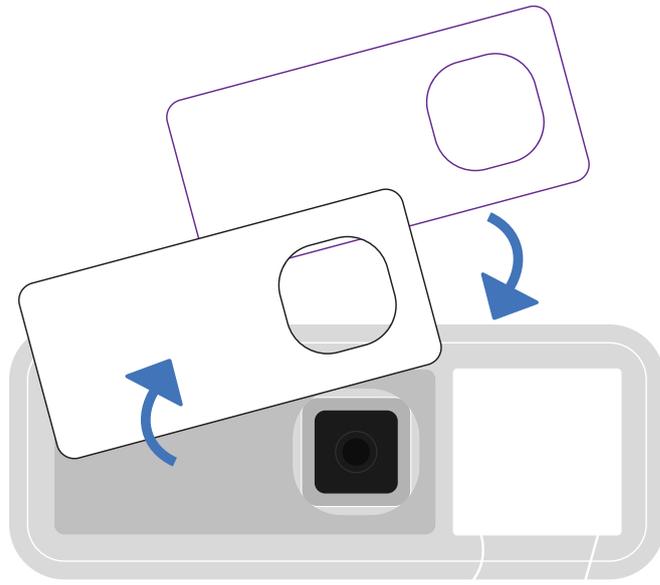
リモート操作
できない

- 本体はアプリと接続していますか。
- アプリ、本体ファームウェアは最新ですか。

本体が反応しない

- カードは正しくセットされていますか。
- 本体ファームウェアは最新ですか。最新でない場合はアップデートしてください。
- 本体が反応しないなどのときは、先の細いものでリセットボタンを10秒以上押し続けて本体を強制終了してください。

フェイスジャケットについて



本体のフェイスジャケットは取り外し可能です。
取り外すときは指をフェイスジャケットの端にかけ持ち上げてください。

商標、ライセンスについて

- Windows は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac 、 OS X 、 macOS 、 App Store 、 iPhone 、 iPad は、米国および他の国々で登録されたApple Inc. の商標です。
- iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
- iOS は、米国および他の国々で登録されたCisco の商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Android 、 Google Play は Google LLC の商標です。
- Wi-Fi[®] は Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。
- Bluetooth[®] のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- その他の会社名および製品、サービス名は、それぞれを表示するためだけに引用されており、それぞれの各社の登録商標または商標である場合があります。
- THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE AVC PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL USE OF A CONSUMER OR OTHER USES IN WHICH IT DOES NOT RECEIVE REMUNERATION TO (i) ENCODE VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE AVC STANDARD (“AVC VIDEO”) AND/OR (ii) DECODE AVC VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED TO PROVIDE AVC VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, L.L.C. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com)

仕様

| | |
|----------------|---|
| 型番 | キヤノン FV-100 |
| ■ カメラ機能 | |
| 有効画素数 | 約 1300万画素 |
| ズーム | 固定 |
| 焦点距離 | 25.4 mm (35mmフィルム換算値) |
| 絞り | f/2.2 |
| 撮影可能距離 | 50 cm - ∞ |
| ISO 感度 | オート (ISO 100 - 3200) |
| ホワイトバランス | オート |
| 露出補正 | オート |
| 手ブレ補正機能 | 電子式(動画) |
| 記録媒体 | microSD/microSDHC/microSDXC メモリーカード (スピードクラス CLASS 10以上、最大 256GB) |
| 静止画記録形式 | JPEG (Exif 2.31 準拠) |
| 動画記録形式 | MP4 |
| 映像 | MPEG-4 AVC H.264 |
| 音声 | AAC-LC |
| アスペクト比 ★ | 4:3、1:1 *初期設定は4:3 |
| 記録画素数 ★ | L [4:3時] 4160 x 3120 [1:1時] 3104 x 3104 |
| 静止画 | M [4:3時] 2944 x 2208 [1:1時] 2208 x 2208 |
| | S [4:3時] 2080 x 1560 [1:1時] 1568 x 1568 |
| | *初期設定はL(アスペクト4:3、4160x3120) |
| 動画 | 1080P/60fps |
| フレームレート | 1080P/30fps 720P/30fps (ライブビュー時) *初期設定は720P/30fps |
| ■ その他 | |
| インターフェース | Micro USB (USB 2.0) Bluetooth Specification Version 4.2 準拠 (Bluetooth® Low Energy Technology) |
| Wi-Fi | IEEE 802.11b/g/n (2.4GHz帯) |
| 位置情報(GPS) ★ | 記録可(Bluetooth経由) |
| 使用環境 | 使用可能温度：-10℃ ~ 40℃ 使用可能湿度：70%以下 |
| 電源 | 内蔵リチウムイオン電池 |
| 動画撮影時間 * | 約60分 (フレームレート1080P/60fpsでビデオを撮影したとき) |
| 撮影可能枚数 * | 約1000枚 * 撮影可能枚数はCIPA規格に準じた測定条件による目安で |

| | |
|--|--|
| | あり、使用条件により変わります。 |
| 外形寸法 | 110.5mm x 45.2mm X 18.5mm (幅 x 高さ X 奥行) |
| 重量 | 90 g (電池及びフェイスジャケットを含む) |
| マイク | モノラル |
| 防水、防じん性能 | JIS/IEC 保護等級「IP68」相当 ※ ※ IEC 規格に準じた測定条件によります。 ※ 水深2m、30分までの撮影が可能 |
| 耐衝撃性能 | 2m ※ ※ MIL-STD-810G の測定方法に準じた当社落下テストをクリアしています。 |
| オートパワーオフ ★ | 3分、5分、10分 *初期設定は3分 |
| 対応 OS | <u>パソコン</u> Windows [®] 7、Windows [®] 8、 Windows [®] 8.1、Windows [®] 10 Mac OS X 10.10 - 10.11、macOS 10.12 - 10.15 <ul style="list-style-type: none"> • 対応OSが推奨する動作環境に準拠します。 • 機器の構成により正常に動作しない場合があります。 • 上記以外のOSをご使用の場合の動作保証は致しません。 • 以前のOSからアップグレードしたパソコンでの動作保証は致しません。 <u>スマートフォン</u> iOS 11.0、Android 5.1 以降 <ul style="list-style-type: none"> • 最新のOS対応状況はキヤノンホームページ canon.jp/camera よりご確認ください。 |
| 専用アプリ | Canon Mini Cam |
| ★はアプリ「Canon Mini Cam」を使用して設定可能 (Bluetooth 機能を有効にする必要があります) | |

■ 電池仕様

| | |
|--|--------------------------|
| 形式 | 内蔵リチウムイオン充電電池 |
| 公称電圧 | DC3.8V |
| 公称容量 | 660mAh |
| 充電時間 | 約180分(フル充電、温度15℃～32℃のとき) |
| ※充電には、出力電圧/出力電流がそれぞれ5VDC/1Aのアダプターをご使用ください。 | |

RMN: PG1001

この製品には適合する規制を識別する目的で規制適合モデル番号(RMN)が割当てられています。

※改良のため、仕様は予告なく変更する場合があります。

キャノンマーケティングジャパン株式会社
〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

製品取扱い方法ご相談窓口

キャノンお客様相談センター(全国共通番号):050-555-90005

受付時間:平日・土 9:00~17:00

(日/祝日、1/1~1/3、12/31を除く)

上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9630をご利用ください

(2019年12月現在)

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従って処理をするようお願いいたします。
詳しくは各自治体にお問合せください。

発売元 キャノンマーケティングジャパン株式会社
 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

製造元 CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD.

© CANON ELECTRONIC BUSINESS MACHINES (H.K.) CO., LTD. 2019

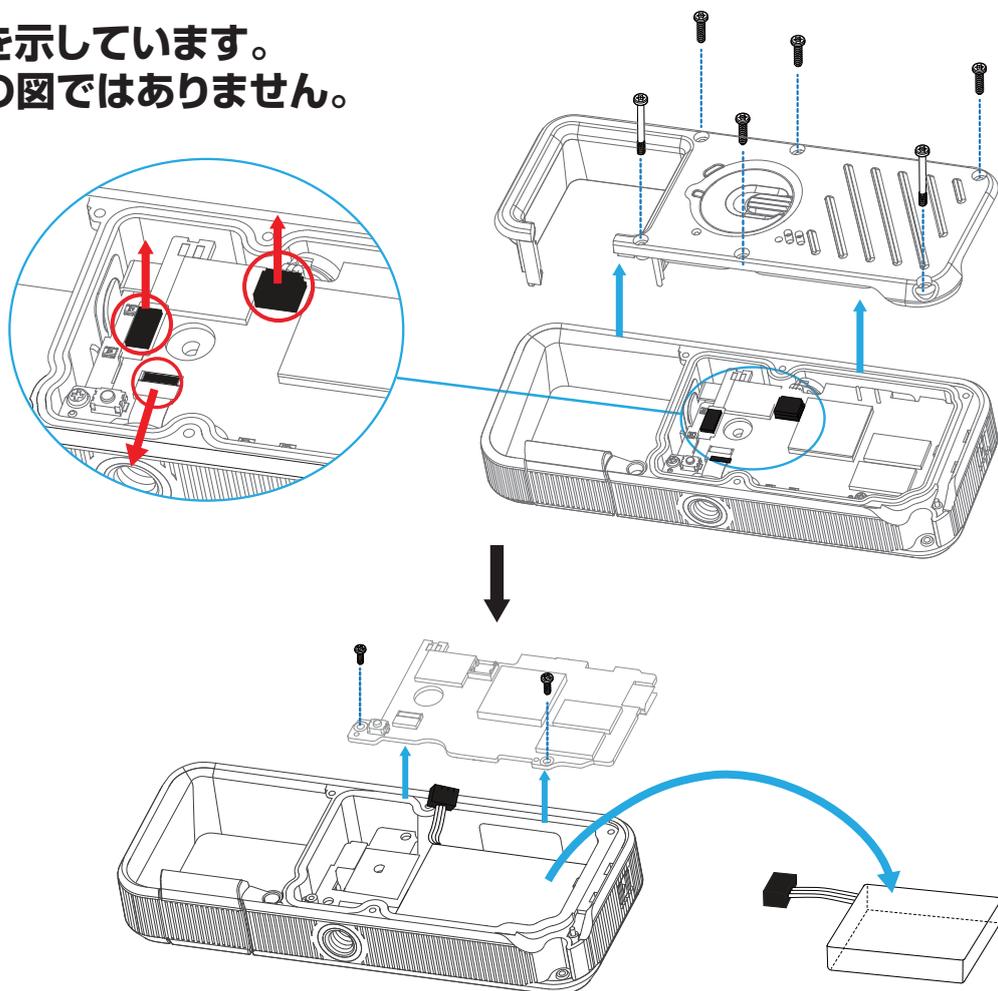
本製品を廃棄するときは

本製品に使用しているリチウムイオン充電電池はリサイクル可能な貴重な資源です。使用済みの製品を廃棄する際はリチウムイオン充電電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。廃棄の前には以下をよくお読みいただき、ご理解の上充電電池を取り出してください。以下の記載に反する行為などによる損害については、当社では一切の責任を負いかねます。

警告

- 火災・感電・けがの原因となるため、製品を廃棄するとき以外は絶対に分解しないでください。
- 分解の前には、必ず充電用USBケーブルを本体から外してください。
- 分解の前には、「モードダイヤルを「OFF」以外の位置に回しオートパワーオフするまで放置」を何回か繰り返して完全に放電してください。そして最後にモードダイヤルを「OFF」以外の位置に動かしても充電ランプが点灯しないことを確認してから分解してください。
- 本体を分解する際にネジなどの小さい部品が出てきます。小さい部品を誤って口に入れないよう、小さなお子様の手が届かない所で分解してください。万一飲み込んだ場合はただちに医師にご相談ください。

※ 次は充電電池の位置を示しています。
修理や電池交換用の図ではありません。



- 本製品には、リチウムイオン電池を使用しています。
- リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
- 使用済み製品から取り外した電池のリサイクルに関しては、ショートによる発煙、発火のおそれがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。
- リサイクル協力店については、本製品をご購入いただいた販売店または一般社団法人JBRC までお問い合わせください。
- 一般社団法人 JBRC ホームページ <http://www.jbrc.com/>

◆リサイクル時のご注意◆

取り外した電池について、発熱・発火・破裂の原因となるため、以下の注意をお守りください。

- プラグはテープで覆って絶縁してください。
- 外装カバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 充電しないでください。
- 分解、改造をしないでください。
- 火への投入、加熱したりしないでください。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
- +極と-極を金属などで接触させないでください。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所で放置しないでください。



Li-ion00